平成27年6月10日（毎月10日）発行　通巻 第333号

http://www.joho-kochi.or.jp

Joho Platform 情報プラットフォーム

飛躍への挑戦！
高知県産業振興計画

公益財団法人高知県産業振興センター | 高知県中小企業支援センター | ものづくり地産地消・外商センター | よろず支援拠点

高知県事業承継・人材確保センター

高知県産学官民連携センター（ココプラ）

４月号からAR情報サービスCOCOAR「ココアル」による動画再生を始めました。

AR情報サービスCOCOAR「ココアル」動画を募集します!!

・産業振興に関するもので３分程度の動画
※お申し込みいただいても、ご希望に添えない場合もございます。

お問い合わせは裏面をご覧ください。

今月のAR情報サービス
●「まるごと東部博」情報の動画をご覧いただけます。

《右の写真にスマホをかざしてみよう！》

App Store またはGoogle Playストアから専用アプリ「COCOAR」を無料ダウンロード！（操作説明は次ページをご覧ください。）

6
2015 Jun

高知県は、ひとつの大家族やき。
高知家

私たちは 地域企業を応援します

公益財団法人高知県産業振興センター
ものづくり地産地消・外商センター

■総務企画部
- センターの管理・運営
- 高知ぢばさんセンターの貸出（外部委託）
- 設備貸与

■産業連携推進部
- 経営革新等のハンズオン支援
- 創業・新事業展開への支援
- 中小企業の経営課題への対応
- 基金を活用した助成
- ITを活用した販路拡大等の情報化支援
- 食品産業の支援
- 産業連携研究開発プロジェクト等の推進及び事業化支援
- 企業のIT化の促進
- 賛助会員事業、情報誌の発行
- 地場産業大賞による顕彰

よろず支援拠点（5F）
- 中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援

ものづくり地産地消・外商センター

■地産地消部
- 「ものづくり」に関する総合相談窓口
- 「ものづくりの地産地消」の推進
- ものづくり総合技術展の開催

■企画・外商部
- 事業化プランの作成支援
- ものづくり企業の外商支援
- 県外への販路開拓の支援
- 海外への販路開拓の支援
- 下請受発注の支援、取引商談会の開催
- 防災産業の支援

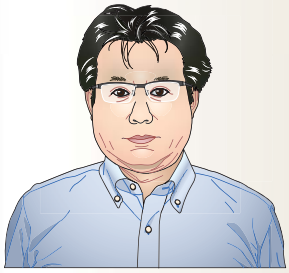
(公財)高知県産業振興センター 高知ぢばさんセンター

Kochi Platform 情報プラットフォーム 6
2015 Jun

Contents 目次

01 高知県事業承継・人材確保センターを開設しました
04 高知県産学官民連携センターを開設しました
07 高知県工業技術センターだより
08 センター職員が行く！(3社)
14 パソコンを快適に使おう
16 ぷらっとウォーク
17 よくわかる税務Q&A

センター職員のひとりごと



「早めの対処を」

ある朝のできごと。先輩職員の様子が変。呂律がうまく回らず、顔が少し引きつっている様子なのです。

職場ではいつものとおり、週明けのミーティングが始まり、たぶん出席者はうすうす気づいているだろうけれど、誰も先輩の様子が変だと言い出さない。

ミーティング終了後、思い余って、「変ですよ。病院に行ったらどうですか」と声をかけても、先輩は「今日の予定もあるし、飲み会もあるんだよな」とうつろな口調で断ろうとするのです。私は、もやもやするし、どきどきもし、嫌な予感が襲ってきます。このままではいけないと思い、思い切って、「今から病院へいきましょう。私が車で連れて行きます」と。

先輩は、ひとりごとで「今日、飲み会があるのに」と、そんなに大げさにしなくてもと、やんわりと断るような雰囲気を漂わしていました。

とにかく先輩を連れ出し、病院へ。結果、血管詰まりの脳梗塞と判明。早めの処置が功を奏し、薬で対応可とのことでした。その後は、みるみると快方に向かい、今では、よき先輩とゆっくりとお酒を酌み交わし続けることができています。

脳梗塞だけでなく、初期の症状の段階では「まさか」と思うのでしょう。本人は否定したがります。周りの人間が強制的に病院に連れて行くなど、早めに対処するようにしましょう。健康が何よりです。私にも何かあったら早めの対処をよろしくお願いします。

産業連携推進部　産業連携課
益井　康浩

AR情報サービス COCOAR［ココアル］

写真にスマホをかざすだけで「動画」を見られる新しいコミュニケーションサービス！

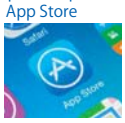
AR=Augmented Reality（拡張現実）の考え方をベースにしたサービスです

操作は簡単3ステップ！

アプリマーク

① 専用アプリをダウンロードしてください。
iphone / ipad は「App Store」
スマホ/タブレットはGoogle「Playストア」各サイトで「COCOAR」を検索して、アプリ（パンダマーク1）をダウンロードしてください。
（無料で登録の必要はありません）

iphone / ipad App Store



スマホ/タブレット Playストア

② アプリを起動し、カメラマークをタップし、写真にかざしてください。

③ ピントが合うと動画の再生が始まります。スマホを横にして動画フレームをクリックするとサイズが大きくなります。

高知家ALL STARS
飛躍への挑戦！
高知県産業振興計画

県をあげて取り組んでいる産業振興計画。平成27年度は、第2期計画で数値目標を設定した第一のゴールとなる年となっています。今回のVer4で、新たに2つの機関が生まれました。一つは事業承継に向けた計画の策定や事業拡大に向けた人材のマッチングをサポートする「事業承継・人材確保センター」、もう一つは、産学官民の連携によりイノベーションの創出を目指す「産学官民連携センター」です。今回は、この新たな拠点をご紹介します。

高知県事業承継・人材確保センター
平成27年4月1日開設しました

事業をどのタイミングで引き継ぐのか。どんな人なら安心して事業を任せられるのか。事業承継の際に生じる様々な課題を整理・解決して、「事業を円滑に引き継ぐこと」は容易な事ではありません。

企業の活動においては、いかにものづくりの機械化やIT技術が発達しようと、それらを用いて企業経営を行う為には「人」が必要であり、「企業を担う人材の確保」はいつの時代においても重要な課題です。

この二つをテーマに、真正面から取り組む機関が「高知県事業承継・人材確保センター」です。

4月1日オープン以来、県内をくまなく回り関係先に取り組み内容を説明している、最前線の松本和久副センター長、山本正孝統括責任者、和田さつき人材確保マネージャーに設立の目的やこれまでの取組みについてお話を伺ってきました。

右から、松本副センター長、
山本統括責任者、和田マネージャー

設立の目的を教えてください

高知県では、経営者の高齢化が進む一方、後継予定者の内定率が、50％に満たない状況。平成18年以降、県内中小企業の倒産件数は、減少傾向にあるが、休・廃業件数は増加傾向にあり、平成25・26年度と続けて、200件を超えています。平成25年度は、35件の倒産件数に対し、休・廃業が215件と約6倍、平成26年度は、212件で約4倍となっており、全国平均（約2.7倍）を大きく上回るペースで進んでいます。

休・廃業の状況は、高知県の産業基盤の脆弱化や優良な雇用の場の喪失につながり、早急に休・廃業の増加傾向に歯止めをかけることが課題となっています。

高知県では、人口減少や高齢化による県内経済の縮小という構造的な問題に対応するため、産業振興計画に基づき地産外商などの取り組みを進め、県外市場にチャレンジする事業者も増加傾向を示していますが、事業拡大を計画した場合、中核となる人材が確保できない課題も現れています。

このような事業承継、人材確保の課題解決を図るため、拠点として4月に開設されたのが「高知県事業承継・人材確保センター」です。

支援の内容を教えてください

事業承継

事業承継といっても、「親族内承継」や「従業員への承継」、「会社を丸ごと誰かに売りたい・買いたいM&A」など承継の形態もさまざまあります。「債務超過といった経営面」や「親族内でのもめごと」等、承継に向けた課題もさまざまあります。

まずは、当センターの専門スタッフが、事業者の方からお話をお伺いしながら、現状の把握や課題の整理を行い、その上で、必要に応じて個別の案件ごとに、産業振興センターなどの産業支援機関や金融機関に、税理士や弁護士などの専門家も加え、支援チームを結成し、具体的な対応方針を検討します。

さらには、事業者の皆様が事業承継計画を策定された後は、計画に基づく新たな事業展開まで、一貫してサポートします。

人材確保

中核人材の確保では、当センターで求人依頼を受けましたら、県のUIターン人材情報システムや移住コンシェルジュと連携して、県と包括協定を締結している民間人材ビジネス事業者等も活用しながら、県内はもとより都市部からの人材とのマッチングを進めます。

当センターにご相談をいただきましたら、まず、会社の成り立ちや経営者の思いをじっくりお伺いし、経営者が欲しい人材がどういうものなのかできるだけ明確にします。

その上で、さまざまなルートを活用して人材を探し、事前に面談する等、これまで以上に、求めている人材イメージにマッチングさせていきます。

相談件数を教えてください

相談件数は、5月26日現在、28件。事業承継が、26件、人材確保は、6件（事業承継含む）となっています。

他県ではセンター設立当初、相談件数が一桁台にとどまっている県がある中で、高知県では、県や金融機関、商工会等が力を入れていることから、多くの相談が寄せられています。

相談事例を教えてください

事業承継では、経営者の息子が地元に帰り、経営者の父親の仕事を承継しようとしたところ、父が頑固で進まないので、どうしたよいか困り果て相談にこられたケース。

M&Aでは、事業内容の拡大を図るため、「会社と従業員セットで買いたい」等の相談が寄せられています。

センターの現状を教えてください

現在は、各商工会、商工会議所、金融機関等を訪問し、センターの設立趣旨や支援内容を説明し、関係企業への周知をお願いしている段階です。今後は、各地域でセミナーや個別相談会を開催する等、経営者の方が気軽に相談できる環境を整えていきます。

グランドオープンの日程を教えてください

7月10日（金）高知県知事や四国銀行、高知銀行の頭取をお招きし、グランドオープンセレモニーを行った後、14:00から高知県立県民文化ホールにおいて、記念セミナーを開催します。記念セミナーでは、左記の講演を予定していますので、是非、ご来場ください。

講演Ⅰ
「地域を支えるファミリービジネス
～永続発展に向けて～（仮）」
講師　㈱フィーモ代表取締役　大澤　真様

講演Ⅱ
「成長を促す人財マネジメント（仮）」
講師　㈱Ｆｅｅｌ Ｗｏｒｋｓ　代表取締役
前川　孝雄　様

担当者からのアドバイスを教えてください

仕事が多忙で時間がとれない、県外在住で平日は休みが取れない等で、当センターに平日相談できない方のために、土・日・祝日等についても事前にお電話で予約頂ければ対応します。

切羽詰まるまで放置するのではなく、早めの相談をお願いしたい。

相談無料、秘密厳守ですので、まずは、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

高知県事業承継・人材確保センター
相談受付：月～金　9～19時
（土・日・祝日　要予約）
住　所：高知市本町2丁目2-29　畑山ビル5階
電　話：088-855-7748
Fax：088-855-7764
E-mail：syoukei-jinzai@grace.ocn.ne.jp

高知県産学官民連携センター（ココプラ）

ココプラをインタビュー

高知県産学官民連携センター（ココプラ）を訪問し、杉本明センター長に取り組み内容等について、お話を伺ってきました。

2015年4月1日スタート!!

「ココプラ」って覚えてください！

「ココプラ」とはどんな組織ですか？名前の由来は何ですか？

高知県内外の高等教育機関、企業、研究機関等多くの知見を導入しながら、産業振興や地域の課題解決に向けた様々な取り組みを推進するため設置したのが、高知県産学官民連携センター（ココプラ）です。「知の拠点」「交流の拠点」「人材育成の拠点」を基本の機能とし、産学官民連携に関する相談窓口の設置や交流機会の創出、人材育成研修などの取り組みを進めています。

「ココはイノベーションを生み出すプラットフォーム」というのが「ココプラ」のキャッチフレーズです。「ココにぷらっと来てください」という意味合いもあります。ぜひ、「ココプラ」と覚えてください。

産・学・官・民のネットワークをぜひご活用ください！

中小企業のみなさまは「ココプラ」をどのように活用していけばよいでしょうか？

ニーズに対応する「知の拠点」として

企業や地域などの様々なニーズに対応するようワンストップ窓口を設置し、高等教育機関などの知見や学生の活力を活かし、事業化できるようサポートします。

・大学等に最先端の試験研究の技術相談をしたい
・大学等と共同して、調査、研究、開発をしたい
・講演会や研修会を開催するにあたり、大学から講師を紹介してほしい

といった相談に対し、県内の大学等を紹介し、フォローアップも行います。

ネットワークを構築する「交流の拠点」として

県内はもとより、県外からもより多くの人材や知恵を呼び込むことができるよう、産学官民の交流の機会を積極的にご用意します。ココプラには交流スペースを設置しており、そこでアイデアを出し合ったり、仲間づくりをする様々な講座やワークショップを開催しています。この交流の機会の中で生まれた様々なアイデアを、県内外の大学等の知恵やノウハウと一連の支援プログラムによって具体的な事業プランとして磨き上げていくことで、新たな事業展開をサポートします。

杉本明センター長

高知県産学官民連携センター（ココプラ）

レベルアップを目指した「人材育成の拠点」として

産業に関わる全ての方が、それぞれのニーズやレベルに合わせてレベルアップされることを目指して、高知県が実施している「土佐まるごとビジネスアカデミー（通称：土佐ＭＢＡ）」などの研修事業を開催するとともに、大学などが実施する社会人教育等の情報発信を一元的に行い、産業人材の育成につなげていきます。

アイデアをカタチに

この３つの拠点機能を十分に発揮させることで、知が人を呼び、人が知を呼ぶという好循環を生み出し、様々なイノベーションの創出につなげたいと考えています。

具体的には、有望なアイデアに対して、関係部局や専門的なアドバイザーが事業化に向けたサポートを行いながらアイデアを磨き上げたり、必要に応じて事業可能性の検証等のための調査や研究費用に対する助成を行うことを考えています。最終的には、事業構想の実現可能性に対する認定をセンターで行い、認定を受けたものについては、国や県、あるいは関係団体等が実施している産業振興のための本格的な事業化支援事業などにつなげていきたいと考えています。「アイデアや構想を事業化につなげるための最初のステップ」を強力に支援する拠点としてこのセンターをご活用ください。

10年後、若者が誇りと志をもって働ける高知県を目指して！

産業振興計画での位置づけを教えてください。

現在、高知県が取り組んでいる第二期産業振興計画では、「地産外商が進み、若者が誇りと志をもって働ける高知県」という10年後の成功イメージを掲げています。さらに今年のバージョンアップでは、「産学官民連携によるイノベーションの創出」を改定のポイントに掲げており、この取り組みを積極的に進めていく拠点として、高知県産学官民連携センター（ココプラ）を位置づけています。

その「ココプラ」に行けば、どのような人が対応してくれるのでしょうか？体制について教えてください。

高知県立大学、高知工科大学、高知大学、高知県の職員が駐在するとともに、高知学園短期大学、高知高等専門学校が常設の相談窓口を設置しています。

このように、ひとつの場所に県内全ての高等教育機関と県のスタッフ（職員）を配置し、しかも常設の窓口を設置したのは高知県が初めてです。

「ココプラ」からプラットフォームをご覧のみなさまにひとこと

新しいことを始めていくには、企業、教育機関、行政機関、そして県民のみなさまが相互に力を合わせ連携していくことが重要です。企業や県民のみなさまからも「産学官民」でつながることができる場が欲しいという要望がこれまでにもあり、それがやっと形になりました。誰もが気軽に立ち寄れ、そしてつながっていく拠点になることができれば良いと思っています。新しいアイデアの芽を、スピード感をもって、確実に、ビジネスにつなげるお手伝いを、産業振興センターと一緒に行っていきます。

土佐MBAについて

科目単位で受講できるため、興味のある科目だけ選んで受講できます。インターネット配信により、自宅で講義の視聴が可能です。（一部講義を除く）　※開催日の一週間前までにお申し込みください。

土佐まるごとビジネスアカデミーカリキュラム（一部）

コース	科目	内容	定員	日程 平日	日程 夜間・休日	講師	ネット配信	受講料
入門編	[B−4] 経営戦略入門	経営戦略について、基本的な考え方のコツを、具体的な事例を通して説明	50	6/29(月)13:00〜15:00	6/28(日)13:00〜15:00	タクティス/経営コンサルティング 田村 樹志雄	○	無料
	[B−7] 経営者のための会計入門	高知県内で起業した企業の紹介 県内の6次化で成功した企業の事例	50	7/10(金)13:00〜15:00	7/11(土)15:30〜17:30	㈱モデルビレッジ 小松 一之	×	
	[B−9] MOT（技術経営）入門	技術（資源）をいかした経営について 基本的な考えを解説	50	7/10(金)15:30〜17:30	7/10(金)18:30〜20:30	香川大学大学院 板倉 宏昭	○	
	[B−11] プレゼンテーション入門	プレゼンテーションとは何かを説明	50	6/26(金)13:00〜15:00	6/27(土)9:30〜11:30	富士通㈱ 川村 晶子	○	
基礎編①（経営・マーケティング戦略）	[C−1] 経営戦略（5コマ）	経営戦略入門（3C分析、SWOT分析など）	30	8/10(月)10:00〜11:30	8/9(日)10:00〜11:30	高知工科大学　桂 信太郎	○	1科目 2,500円 1コース（15コマ） 5,000円
		競争戦略と差別化戦略		8/10(月)13:15〜14:45	8/9(日)13:15〜14:45	〃		
		地域ビジネスのための戦略立案		8/10(月)15:00〜16:30	8/9(日)15:00〜16:30	〃		
		事例に学ぶ実践的経営戦略（1）		7/24(金)10:00〜11:30	7/25(土)10:00〜11:30	寺本経営コンサルタント事務所　寺本 毅彦		
		事例に学ぶ実践的経営戦略（2）		7/24(金)13:15〜14:45	7/25(土)13:15〜14:45	〃		
	[C−2] マーケティング戦略（5コマ）	マーケティング戦略（基礎）	30	7/28(火)13:15〜14:45	7/28(火)19:00〜20:30	高知工科大学　永島 正康	×	
		マーケティング戦略（グループワークによる演習）		7/28(火)15:00〜16:30	7/29(水)19:00〜20:30	〃	×	
		サービス・マーケティング		7/30(木)15:00〜16:30	7/30(木)19:00〜20:30	高知工科大学　石谷 康人	○	
		事例に学ぶマーケティング戦略（1）		7/31(金)13:15〜14:45	8/1(土)13:15〜14:45	上町池澤本店　池澤 秀郎	○	
		事例に学ぶマーケティング戦略（2）		8/3(月)15:00〜16:30	8/2(日)15:00〜16:30	㈱こうち暮らしの楽校　松田 高政	○	
	[C−3] 商品・デザイン企画（5コマ）	コミュニケーション・デザイン	30	10/2(金)15:00〜17:00		㈱電通　岸 勇希	×	
		事業戦略とコンセプト設計		10/9(金)15:00〜16:30	10/9(金)19:00〜20:30	㈱モデルビレッジ　小松 一之		
		デザイン開発の現場から（1）		10/16(金)13:15〜14:45	10/17(土)13:15〜14:45	㈱イーストクリエイツ　高橋 和夫		
		デザイン開発の現場から（2）		10/16(金)15:00〜16:30	10/17(土)15:00〜16:30	〃		
		広告手法		10/23(金)13:15〜14:45	10/23(金)19:00〜20:30	㈱高知広告センター　高橋 祐介		

その他、基礎編②（マネジメント）、基礎編③（財務戦略）、基礎編④（プレゼンテーション）、基礎編⑤（貿易実務）がございます。

今後のイベント情報

今後の土佐MBAや、各種セミナー、講座などの情報は、随時HPに掲載していきますので、ぜひHPもご活用ください。

・ココプラのHP　http://www.kocopla.jp/
・土佐MBA運営事務局のHP
　http://www.abi.co.jp/information/tosamba.html

ワークショップの風景（ココプラ交流スペース）

ココプラはココ!!

お問い合わせ先
住　所　〒780-8515
高知市永国寺町６番28号
（永国寺キャンパス地域連携棟１階）
電　話　（０８８）８２１−７１１１
ＦＡＸ　（０８８）８２１−７１１２
お問い合わせ先　info@kocopla.jp

高知県工業技術センターだより

東部博にてデジタルサイネージの実証試験中！

4月29日から開催中の「高知家・まるごと東部博」（正式名称：高知県東部地域博覧会）において、当センターが開発したネットワーク型デジタルサイネージで観光情報を発信しています。
東部博の各拠点にお立ち寄りの際は、ぜひともご覧ください！

デジタルサイネージとは

表示と通信にデジタル技術を活用して、液晶ディスプレイ等に情報や映像を表示する広告媒体のこと。
デジタル技術を活用することで、表示内容をスライドのように切り替えたり、動画を表示したり、BGMを連動させたりといったように、ポスターでは表現できない手法が採れることが特徴です。
通信機能を持つネットワーク型のものは、遠隔地から表示内容をコントロールすることも可能です。

デジタルサイネージ
液晶ディスプレイとプレイヤー機（白い箱）

東部博での実証試験について

当センターが開発したデジタルサイネージは通信機能を持つネットワーク型のものです。コンテンツを表示する「プレイヤー機」、コンテンツを管理する「サーバ機」の２種類で構成されています。
このプレイヤー機を、「高知家・まるごと東部博」の拠点を中心に設置し、各拠点における観光情報を提供することで実証試験を行っています。
東部博の開催期間を通して運用することにより、システムの品質と機能を向上させていきます。
今回の実証試験では、デジタルサイネージを設置することで、「観光客に対して東部博で行われるイベント等の認知度を向上させる効果があるか」、「観光地のイメージが向上するか」など視認状況の評価を行う予定です。
コンテンツの内容は「パビリオンの情報」や「イベントの告知」などが中心で、BGMと共にデジタルサイネージに表示させています。これらの更新は、インターネット経由でブラウザを使用して行われます。
東部博をより楽しむために、ぜひともデジタルサイネージをご活用ください！

▲開発したプレイヤー機
高知県の情報発信用のプレイヤー機なので、当センターの「ダイレクトUVプリンター」にて高知家のロゴマークを印刷しています。

◀デジタルサイネージが設置されている様子
設置個所は、龍馬空港、とさてらす（高知駅前）、安芸観光協会、安芸歴史民族資料館、田野駅屋、モネの庭、東洋町海の駅の計７か所

高知家 まるごと東部博 とは

「高知県東部の人のおもてなしとジオの恵みにであう旅」をコンセプトに、観光やイベント、体験、交流を楽しむための博覧会です。

詳しくは高知家・まるごと東部博のホームページまで　http://kochi-toubu.jp/

大旺新洋 株式会社
環境エンジニアリング本部

センター職員が行く！

センター職員が高知県内のものづくり企業を取材し、ご紹介します。

フロン再生法施行

今年4月から、新たにフロン排出抑制法が施行された。

これまでのフロン類の回収・破壊に加え、フロン類の製造から廃棄（または再生）までのライフサイクル全体にわたる包括的な対策が取られるよう、平成25年6月に法改正し、名称も「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」と改めた（平成27年4月1日施行）。

フロン法改正により回収される廃フロンの増加が見込まれ、フロン破壊の需要も高まる可能性が高い。大旺新洋株式会社は日本で唯一、小型のフロン分解装置を販売し、自らもフロンの分解事業を行っている。法改正による需要増を見据えて・・・・

伊藤本部長

4月1日付で再生事業者として認可されたのは、5企業7場所と限られた数だった。

その中で、「フロン再生装置」を販売するメーカーとして認可されたのは、大旺新洋のみ。

そうした経緯について、環境エンジニアリング本部の伊藤康治執行役員本部長に語ってもらった。

フロン再生装置

＜伊藤本部長談＞

「弊社のフロンへの取り組みはさかのぼること約20年間になります。

皆様ご存知のように、フロンガスは殆どの冷蔵庫や冷凍庫、エアコン等の冷媒として使用されていました。しかし、それら機器を処分する際、放出されたフロンはオゾン層を破壊し、地球温暖化や有害な紫外線が増える大きな要因になることが判明しました。

そこで、我が国でも1987年モントリオール議定書を受けオゾン層保護法（1988年）を制定し、2005年までに生産及び消費ともに全廃、HCFC（代替フロン）についても2020年に全廃の予定になっています。

弊社は、東北電力㈱応用技術研究所（当時）と共同研究を進めた結果、『過熱蒸気分解処理』によるフロン分解技術を開発し、特許も得て、国内を中心に販売してきました。

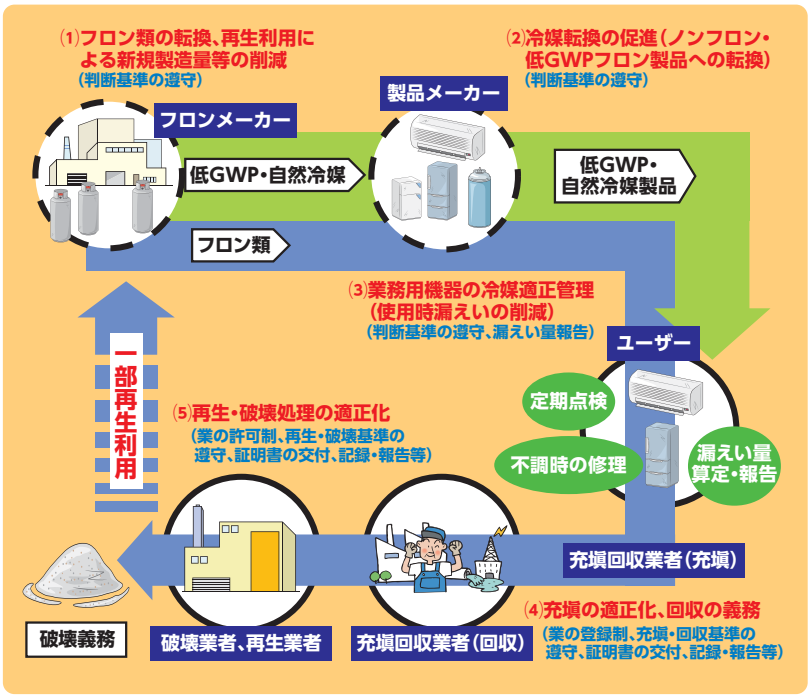
これは、過熱蒸気雰囲気の中で熱分解、加水分解、酸化分解及びこれらの組み合わせ反応により分解する方法です。過熱蒸気分解法の特徴は構造がシンプルであり、常圧及び微負圧下の反応が可能、電気による精密

な加熱、固体、液体、気体の全ての廃棄物形式に対応可能、省スペース。お陰様で日本国内26施設のフロン類破壊業者で採用され国内販売シェア80％の実績をいただいてきました。

それが今回の法改正により、破壊のみでなく『第一種フロン類再生業者』と認可されると再生業者自らが冷媒その他製品の原材料として利用できることになります。

当社のフロン再生装置は小型の蒸留方式で、沸点差を利用して、廃フロンから油・水などの不純物を除去します。再生されたフロンは製品フロンのＪＩＳ規格を満たします。これにより、フロン循環型社会も構築できる可能性ができたわけです。

弊社はこれまで『フロン破壊』で培ってきた技術をベースに、現在、再生装置メーカーとして唯一、フロン類再生業の許可をいただき、まずは国内での拡販に努めていきたいと考えています。」



海外展開も見据えて

平成25年6月に改正法が公布されて以降、フロン再生の技術開発を進める一方で、法改正を多くの方、業者の皆様に認知してもらうよう、昨年から多くの「環境問題展示会」にも出展してきた。改正法が全面施行されたことで、これからも国内での周知と、再生装置の販売に努めていく。

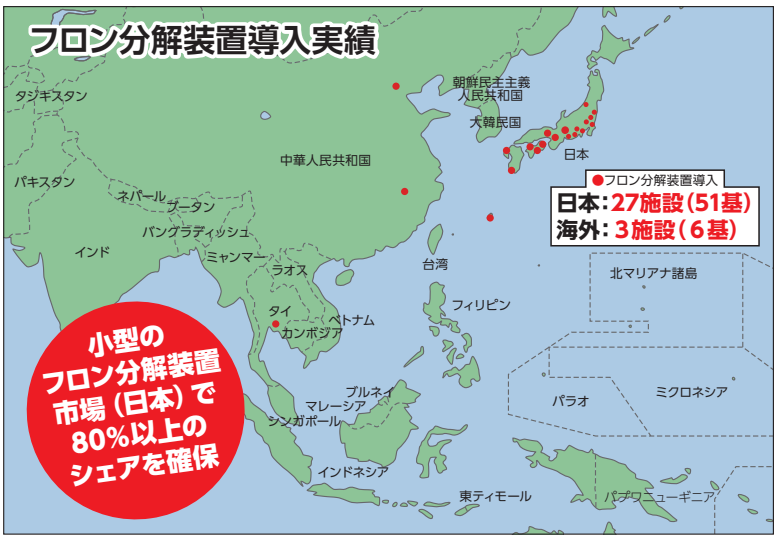
一方、海外ではどうか。既に中国浙江省ではＣＤＭ（２００６～２０１３年）プロジェクト、北京の自動車リサイクル工場、タイにもフロン分解装置を納入している。

ＣＤＭプロジェクトでは7年間で約４０００万トンのCO_2を削減した。

途上国では法整備がまだ整っていない現状がある。しかし、地球規模で温暖化が問題となる中、地球温暖化係数が極めて高いフロン問題を見渡した時、法整備も待ったなしの時代がやってくる可能性は高く、その際には日本でNo.1の実績をもつ同社の技術に注目される可能性は高くなる。

シンガポール、マレーシア、インドネシアなど東南アジアからのフロン破壊装置の引き合いも徐々に増えている。再生装置もセットで提案することでより可能性が高まると考えている。今後は海外の展示会にも出展を検討したい。

そうした先も見通し、国内での「フロン再生装置」での環境貢献、国内シェア獲得を今後も目指していく。



大旺新洋株式会社
環境エンジニアリング本部
PROFILE
☎ 088-842-0205
■所在地／〒781-0270 高知市長浜5033-21
■ＦＡＸ／088-842-0255
■ＵＲＬ／http://gasu-syori.com

業務内容
・フロン分解事業（フロン分解装置の設計、製作、販売並びに処理事業）
・総合建設業（土木・港湾・舗装・建築の設計、施工）

株式会社　土佐テック

世界へ！高知技術の発信

2015年2月、ウクライナ大使館角茂樹大使（右）と

2015年2月、株式会社土佐テック専務取締役・中川雄二氏はウクライナに居た。在ウクライナ大使館の角茂樹大使と同席だ。同国のエネルギー問題の経済協力の一環として納入した、『木質ペレット製造プラント』の開所式に出席したものだ。

同国は天然ガス等そのエネルギーの殆どを近隣国からの輸入に頼っている。一方、世界有数の穀倉地帯であり、農業は盛んで、干し草は豊富にある。その干し草そのものを「ペレット」にして、国内の熱エネルギー供給、具体的には小学校の暖房等に貢献しようというものだ。

こうした実績につながるまでには、数々の苦労を重ねてきた。中川専務は次のように語る。

「弊社は、精密部品加工メーカーとして長年培ってきたノウハウを活かし、高い信頼性と耐久性を持った躯体と構造を確保してきました。

そうした中、独自の製品開発も模索していました。特に高知県の強みを活かした形で、社会に貢献できる物を、自らの手で創りたい！と。

高知県は、その面積の84％という日本一の森林面積率を誇っています。そして、そのうち65％が人工林

ウクライナに納入した木質ペレット製造プラント

で、これは全国2位の割合です。しかも、木材価格の下落や林業従事者の高齢化などにより、多くの人工林で手入れが行き届かず、荒れた状態になってしまっています。

　木質ペレットには、間伐材を新しいエネルギーに変え、私たちの生活を支えてくれる無限の可能性が詰まっています。新しい産業が創られることで、山間の村や町に雇用が生まれ、地域の活性化にもつながる。これこそが、弊社の進むべき途と考え、木質ペレット製造機『ペレタイザー』を誕生させました。

　それまで流通していた輸入品は、設置規模が大きく、使いづらいという声が非常に多かったんです。そこで、小型でメンテナンスが容易な現在の機械に行きつきました。

　地球温暖化問題が表面化してきて以降、ペレット燃料のもつ〈環境に優しい〉というイメージなどからマーケットは急速に拡大してきました。また、東日本大震災を機に、さらに、自然エネルギーに関する関心は高まる傾向にあります。」

　その言葉通り、ペレタイザーを持ち込んでの環境系展示会出展では、間伐材・繁殖し過ぎた竹・食物残渣の活用等々、多くの相談を受けるようになり、現在、国内では中型機・小型機含め約200台を納品しており、日本国内No.1の販売シェアを獲得するまでになっている。

ウクライナで語る中川専務

国内No.1の信用力

今回のウクライナへの「木質ペレット製造プラント」納入は、JICA（国際協力機構）を通じての事業である。海外からの日本の技術の評価は高いが、その中でも「国内シェアNo.1」というブランドは、更に信用性を高めてくれたようだ。

（中川専務）

「今後も海外でお役に立てられるお話を頂ける可能性は高いし、増えていくものと期待しています。しかし、そのためにも、現在の機械の性能を更に高め、ペレットを製造できる素材の幅をより広く扱えるようにして、日本国内の皆様にも貢献していきたい。

　その積み上げこそが、海外への弊社の信用力にもつながっていくと、考えています。」

　社長の中川輝千代氏も次のように語っている。

「バイオマスエネルギーとなる木質ペレットは、山林が多くを占める日本に、そして郷土・高知県にふさわしい資源です。温暖化ストップの手立てとして、一助になれば幸いです。」

　この初心がある限り、同社の技術は全国へ、そして世界へと広がっていくであろう。

中川輝千代社長（右）と雄二専務（左）

PROFILE

株式会社　土佐テック

☎ 088-804-7500

■所在地／〒783-0087
南国市三和琴平3丁目1065-6
■FAX／088-804-7501
■URL／http://www.tosatech.com/

業務内容

■バイオマス事業部
・ペレタイザー製造
・ペレタイザーを使ったコンサルティング
・ペレットストーブ販売

組を全国へ

株式会社 一宮技研
株式会社 エス・スタイル

株式会社一宮技研は、主に、建設機械用アタッチメントに使用される鉄筋鉄骨切断用のカッター刃や、スクラップ専用機械(ギロチン)のカッター刃を製造している高知市内の製造業者である。その中で主力の商品は、オリジナルブランドカッター刃の「龍馬刃」(※商標登録出願中)。これは、後の商品紹介で詳しく説明することにする。

株式会社エス・スタイルは、一宮技研のパートナーで龍馬刃の総販売代理店である。この両企業の一心同体ともいえる企業活動により、「龍馬刃」が誕生したのである。

両社の出会い

株式会社エス・スタイルの代表崎山氏は、長年アタッチメント製造メーカーに勤務していた。当時から、カッター刃がすぐ割れる、耐久性が無い、高価等のユーザーからの不満を数多く聞いていた。世の中で一番強く耐久性のあるカッターの開発を実現したいとの思いを胸に自主独立し、株式会社一宮技研代表の内川氏と龍馬刃開発のプロジェクトを立ち上げた。製造元の株式会社一宮技研は、創業50年の一宮鉄工所から、龍馬刃製作に特化するために新たに創設されたのである。

これまでの苦悩、取り組み

カッター刃がすぐ割れる、持久性が無い、高すぎるという状況から脱して、お客のニーズに正面から応え、納得してもらえる商品を開発したい、という両者の夢が合致。こうして前代未聞の耐久性を持つ龍馬刃のプロジェクトが始まったのである。

とはいえ大きな問題は、人員不足、そして何より資金力がないこと。資金がある大企業とは異なる戦略発想が必要であった。製品企画においては、徹底的な差別化を目指して、お客の意見を取り入れ、顧客満足度を最高レベルに上げることで勝負をした。市場ポジションを得るまでは、あえて採算を度外視した取組も徹底した。その結果、他を圧倒する耐久性と9割を超えるリピーター率を獲得するに至った。

では、どのようにしてここまでこられたのか。それは、緻密な戦略にあった。まず、崎山氏が日本全国年代別の建物数と全国の解体業者数を全て調べた。これによって、建物の延べ数を把握することと、顧客となる見込み客、分母を明確にすることができ、ビジネスモデルとして成り立つという確信を得たのである。また、全国に類似する部品の製造販売を行う企業は相当数存在するが、カッター刃だけに特化しているところは例が無いことがわかったのだ。手当たり次第に動くのではなく、戦略的に動く。このように、ターゲティングによる効率よい販売活動が資源を持たない小企業には特に有効であったのは間違いない。また、どこよりも分かりやすいと自信を持つホームページや

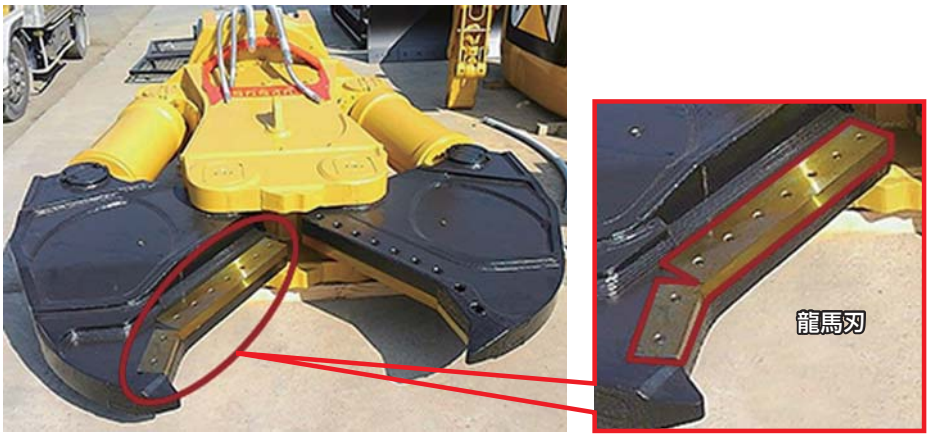
業界初の取

カタログ、アジア最大の展示会出展など、広告宣伝費に一番力を注いだ。ホームページを見た人が、「龍馬刃」を認知して、問い合わせが来る。それを営業がフォローすることで、高い受注率を確保し、その龍馬刃を使用したお客様に性能に満足して頂き高いリピーター率を維持することこそが将来性のあるビジネスモデルであると両氏は考える。ユーザーリピーター率が9割を超えるこの商品については何より認知をしてもらうかが重要なのである。このように入念な事業計画を立てて、戦略的に動く。これが成功を支えたのは、疑いがない。もちろんユーザーが驚くほど良い製品を開発・創り続けているという事実も忘れてはならない。

龍馬刃!?

この「龍馬刃」の特長は、何と言っても、よく切れ、耐久性に優れ、それを保証付きで提供しているということだ。

まずは、耐久性について。純正品なら20日間使用できるところ、龍馬刃は独自の開発方法で、使用限度日数を30日まで可能にした。現在の目標は、純正品の1.5倍だが、今後は、2倍にするという。龍馬刃を使用するお客様のトータルコスト低減を目指しているのだ。



次に、保証付きという点である。この取り組みは、業界初の取組で、剥離破砕に関しては、100％無償交換（1年間）を保証している。この保証サービスについては、現在までクレームゼロを継続していて、「龍馬刃」が高品質ということの証明となっている。ただ、耐久性が良すぎて、1年分を一遍に購入する場合が多く、次の購入サイクルまでの時間が長いため、思うように伸びていないというのが嬉しい悩みだという。

今後について

関東圏での販売の伸びに比べ、四国地域での認知度が低く、これはマーケットの大きさともいえるが、やはりお膝元の四国でもしっかりビジネスしたい。今後は、四国4県にも認知を広げるための営業策を展開予定で、最終的には世界市場をも視野に入れている。来期は、たくさんの顧客ニーズに対応できるように、従業員も新たに雇用し、進化した龍馬刃の製作と早期のISO取得を目指すという。

また、カッターの保証付きという業界初の取組を行ったが、このような新規性のある取り組みに、「あんな小さな企業ががんばっているから、自分たちも負けていられない」と、高知県内の企業が刺激されて相乗効果が出せれば、それが高知県の経済活性化につながるとも語ってくださった。表に出ない、チャレンジしない、出る杭は打たれると閉鎖的になるのではなく、もっと高知県の良い文化、技術を外に発信＝「土佐を売りこんで」してほしいと。

私は、少しでも早くこの龍馬刃が日本そして世界に知れ渡ってほしいと思った。

株式会社 エス・スタイル（本社）

PROFILE

☎ 088-856-5627

■所在地／〒780-0863 高知県高知市与力町6-17　エレガンスコーポクスノセ101
■ＦＡＸ／088-856-5637
■ＵＲＬ／http://sstyle1975.com/

事業内容
建設機械用アタッチメント カッター刃【龍馬刃】の販売（高知県外商支援製品）
土佐打刃鉈・包丁・ナイフ【龍馬刃　鋼】の販売
SAKATOアタッチメントの販売、各種アタッチメントの買い取り
新規起業コンサルティング（事業計画作成支援等）
営業企画、営業代行
インターネット関連事業

株式会社 一宮技研

PROFILE

☎ 088-856-6881

■所在地／〒780-8016 高知県高知市南ノ丸町58-33
■ＦＡＸ／088-856-6882

事業内容
建設用機械、土木用機械、工作用機械等の産業用機械及びこれらの部品、付属品の設計、製造、輸出入、リース及びメンテナンス

NAS特集2回目

産業振興センター詳細

現在のNASはただ単にネットワークで経由して利用するHDDではありません。

それだけの機能であればUSB接続のHDDを共有設定すれば良いことです。

NASを利用すれば以下のようなサービスを提供することができます。

現在、産業振興センターで利用しているサービスです。

1. RAID機能

NASの一番の特徴がRAID機能です。HDDの搭載数によって利用できるRAID機能は限られてきます。もしHDDの一つが障害を起こした場合でも運用したままHDDを交換することができます。

RAIDレベル対応表　各RAIDの機能については省略させてもらいます。(以前紹介済)

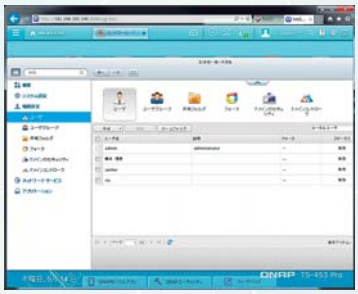
RAIDレベル	必要最低HDD台数	障害同時発生が許容される台数	対応機種
RAID0	2	0	HDDが2ベイ以上の機種
RAID1	2	1	HDDが2ベイ以上の機種
RAID5	3	1	HDDが4ベイ以上の機種
RAID6	4	2	HDDが4ベイ以上の機種
RAID10	4	2※2	HDDが4ベイ以上の機種
RAID5+ホットスペア	4	1	HDDが4ベイ以上の機種
RAID6+ホットスペア	5	2	HDDが5ベイ以上の機種
RAID10+ホットスペア	5	2※2	HDDが5ベイ以上の機種

2. ユーザー管理

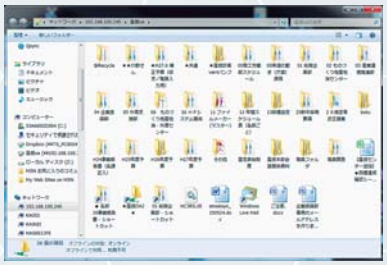
フォルダごとに利用できるユーザーを設定することができます。課別でも設定できます。

○設定画面

各フォルダにユーザーやパスワードを設定することができます。



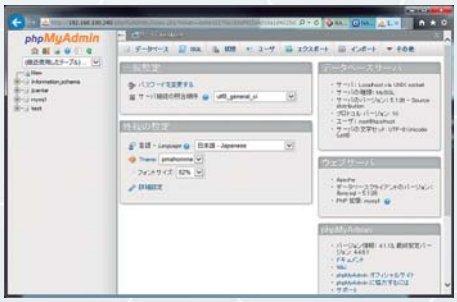
○実際に活用しているフォルダです。



3. データベース

データベースはMySQLを利用しています(PostgreSQLも利用可能です)。

画面はデータベースの構築・設定画面です。(phpMyAdmin)



データベースのバックアップを取ることができます。

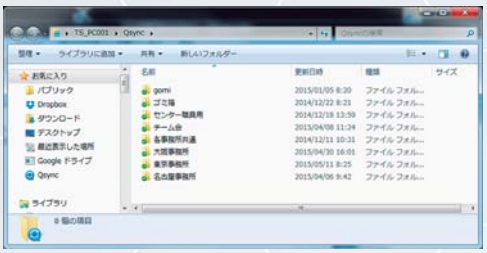
○イントラで利用しています。(メニュー画面)

左記のMySQLデータベースはファイルメーカーをクライアントとしてシステム構築しています。

4. クラウドサービス

UPnP対応のルーターであれば簡単にクラウドサービスを開始することができます。

実際にQsyncを利用して大阪、名古屋、東京の各事務所とのやりとりに利用しています。



DropBoxのようなものです。

5. セキュリティ関係（アップデート）

アップデートに関してもWindowsと同様で自動的にアップデートされます。

このようにサーバーが無くてもNAS一つで比較的簡単にネットワークを構築することができます。
Windows サーバーやLinuxサーバーと同等のサービスを提供できます。

6. その他

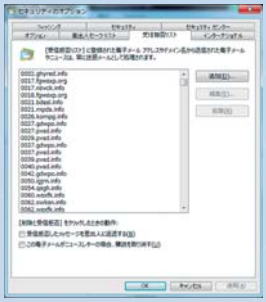
○ダイナミックDNS
少し条件がありますが独自のドメイン名を取得することができます。

○DHCPサーバー
IPアドレスの自動割り当て

○Webサーバー
ホームページの提供

今月のQ&A

Q Windows Live Mailでメッセージルールを作成しても必ず迷惑メールに登録されてしまう？



A 受信拒否リストに登録されている場合があります。

セキュリティオプションの受信拒否リストに登録されている場合、ルールより先に迷惑メールとして処理されます。迷惑メールにメールが保存される場合はこの受信拒否リストをご覧ください。リストにあれば削除してください。

役に立つグッズ・ツールの紹介

○USB端子を備えたルーター
USB端子を備えたルーターの端子に外付けHDDを接続すれば簡易NASになります。

本体の背面に「USBポート」を搭載

○業務用SSD
SSD 750シリーズ
業務用のSSDを一般向けに発売した製品です。

SSD 750シリーズ

ぷらっとウォーク Plat Walk

福原僚子さんを悼む

「なぜ、僚子さんのお通夜に私が参列しなければならないのですか。貴方は私よりもはるかにお若いではありませんか」と問いかけても、美しい寝顔の貴方は、何時もと変わらない表情の貴方は、答えてくれませんでした。2月4日のお通夜に出席した時です。地方仏研究会の見学ツアーの折、孫たちを連れての絵金蔵の見学の折など、福原さんとの対話やメール交換の思い出は山ほどです。(地方仏研究会への追悼文より)

Subject:絵金の丹(朱)の絵の具の種類を知りたい、From:鈴木朝夫、Date:2010／10／11、To:坂本由美(地方仏研究会事務局)

一ヶ月ほど前に、4歳の孫を連れて絵金蔵に行きました。暗い中での鑑賞、孫にはスリルがあったようです。福原さんに案内していただきました。一週間前に、塩の道保存会の会合があり、出席した人に思いつきを話したら、物部川流域の水銀鉱山のことが詳しく分かったのです。それをネタに、「塩の道は丹生(韮生)の道では?」(情報プラットフォーム、No.279、12月号、(2010)と題するエッセイを一気に書きました。福原さんに確認したいことがあります。絵金の絵の朱に使われている「泥絵具」は何かということです。水銀の硫化物(辰砂)なら素晴らしいことです。福原さんへの連絡方法を教えて下さい。

Subject:絵金の赤について、From:福原僚子、Date:2010／10／12、To:鈴木朝夫

先だっては可愛いお孫さんたちとご来館くださり、嬉しゅうございました。坂本よりメールが届きました。ご指摘の通り、絵金は赤顔料に辰砂を使用しております。青(緑)色の顔料が変色したことで、新聞を賑わした事故に際して、蛍光X線分析による原因調査が行われました。変色した代表作を含む5点の作品の赤は水銀朱(辰砂)が用いられていることが分かりました。まずは思いつく限り、お返事まで申し上げます。

Subject:「祈りの道へ」鑑賞ツアー開催のお知らせ、From:福原僚子(地方仏研究会事務局)、Date:2014／12／07、To:鈴木朝夫

失礼いたします。お変わりございませんか。本日、赤岡商店街の恒例の「冬の夏祭り」が終わり、いよいよ年末が迫ったなと感じています。来月、2015／01／14～15の日程で、多摩美術大学美術館での「祈りの道へ～四国遍路と土佐のほとけ～」の見学をメインに、ささやかですが、皆様とご一緒したいと計画しております。どうかご検討くださいませ。

香美市立美術館で2008年に開かれた「古仏との対話」展を見に行き、高知女子大学の青木淳先生のギャラリー・トークをお聞きしたときが、お弟子さんの福原さん、坂本さんにお会いした最初である。その後、地方仏研究会に所属し、多くの方々との知己を得た。

2月10日付けの高知新聞夕刊の話題欄では、「東京見仏」と題して多摩美術大学美術館で開催の、青木淳先生監修の「祈りの道へ」展を取り上げ、その締めとして、「地元でサポートしたのは、先ごろ急逝した赤岡絵金蔵の福原僚子さんであり、こよなく仏像を愛した女性だった」と記している。

3月12日付けの高知新聞には、「絵金継承へ情熱傾け、『蔵』副蔵長・福原さん38歳で急逝、地方仏の研究にも力、関係者哀悼の声絶えず」と複数の小見出し付きである。その中で「そして新たな企画展に向け、室戸市内の寺で作業していた2月1日、不慮の事故によって息を引き取った」と記されている。

彼女を偲ぶかのように雨の降る3月7日、絵金蔵で開館10周年記念の催しが開かれた。

ご感想、ご意見、耳寄りな情報をお聞かせください。　鈴木朝夫〈s-tomoo@diary.ocn.ne.jp〉

平成27年11月号より平成28年3月号まで掲載！　毎月10日(定期)・1,500部発行

本誌「情報プラットフォーム」裏表紙への広告掲載企業募集！！

掲載料金　裏表紙A4全面

原版あり
(賛助会員)……20,000円/月
(非賛助会員)……40,000円/月

原版なし
(賛助会員)……30,000円/月
(非賛助会員)……50,000円/月

県内企業や関係機関など、多くの読者にPRすることが可能です！
ぜひ、活用をご検討ください。

(掲載の希望月で申込みが重複いたしましたら抽選とさせていただきます)

申込期限　平成27年6月30日(火)

連絡先
公益財団法人 高知県産業振興センター
産業連携推進部産業連携課　情報誌担当　山本
電話:088-845-6600　FAX:088-846-2556

高知ぢばさんセンター催し物 予定表

催し物名	主催者	場　所	会　期	営業時間
夏のワクワク家電まつり	日立コンシューマ・マーケティング㈱ 中四国支社　高知支店	大ホール	6/13(土) 〜 6/14(日)	6/13　10:00〜17:00 6/14　10:00〜16:00

高知ぢばさんセンターをご利用ください！

■ お問い合わせ・お見積り・ご予約は

㈱四国環境管理センター
ぢばさん事業部(担当:中屋)

TEL 088-846-0311　FAX 088-803-8510
E-mail diba-yonkan@cup.ocn.ne.jp
URL http://www.diba3.i-tosa.com/

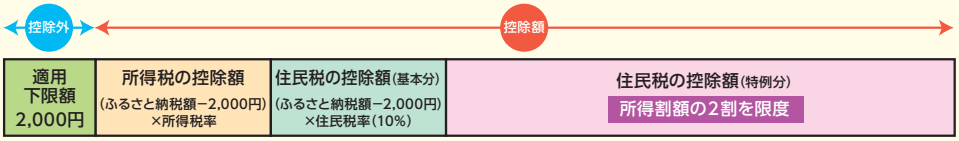
よくわかる 税務Q&A
ふるさと納税について

Q ふるさと納税をした場合の税務上の特典の概要について教えてください。

自宅やオフィスのパソコンから、イータックス。

(例:年収700万円の、扶養家族が配偶者のみ(1名)の給与所得者の方の場合、30,000円のふるさと納税をすると、2,000円を除く28,000円が控除されます。)

■ 制度のイメージ



A 自治体に対してふるさと納税(寄附)をすると、ふるさと納税(寄附)額のうち、2,000円を超える部分について、一定の上限まで、原則として所得税及び個人住民税から全額が控除されます。

控除を受けるためには、ふるさと納税をした翌年に、確定申告を行うことが原則必要となります。ただし、確定申告が不要な給与所得者等について、ふるさと納税先が5団体以内の場合に限り、ふるさと納税先団体に申請することにより確定申告不要で控除を受けられる手続の特例(ふるさと納税ワンストップ特例制度)が創設されました。
(平成27年4月1日以後に行われるふるさと納税について適用)

自分の生まれ故郷に限らず、応援したい自治体など、どの自治体に対する寄附でも対象となります。

詳しくは、国税庁ホームページへアクセス　www.nta.go.jp

ストップ、地球温暖化を

もう時間がない（Ipcc報告）

節電、省エネ、CO_2削減の切り札。
スーパーサームJグレイドがさらにグレードアップ！！

最新JIS規格合格製品

高知県地球温暖化防止県民会議会員企業様・エコアクション21認証登録企業様向け特別価格にてご提供中！

NASAのスペースシャトル計画で使用された驚異の「熱反射断熱塗料」

ウルトラサーム Jグレード

お陰様で県内施行実績
30,000㎡を超えました!!

大阪府普及推奨製品　関西経済連合会推奨製品

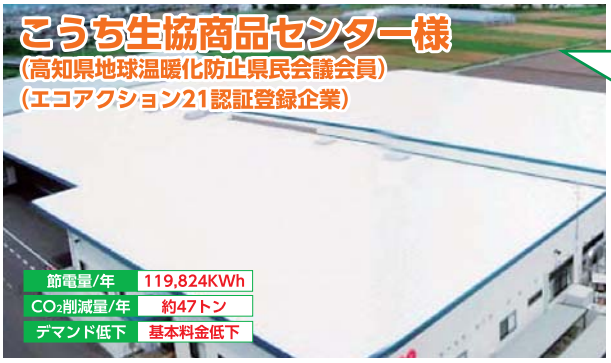
関西電力は節電、省エネ製品として導入提案しています。

国内導入20年の実績
国内シェア70%
（米国スーペリオプロダクト社製）

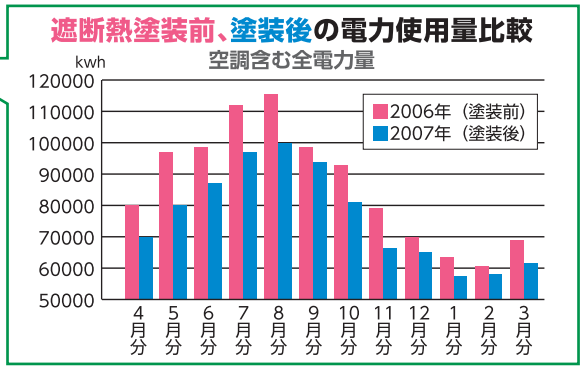
日射反射率（JIS K 5602）	83.4%	50×50m
長波放射率（JIS R 3106）	92%	

㈶日本塗料検査協会

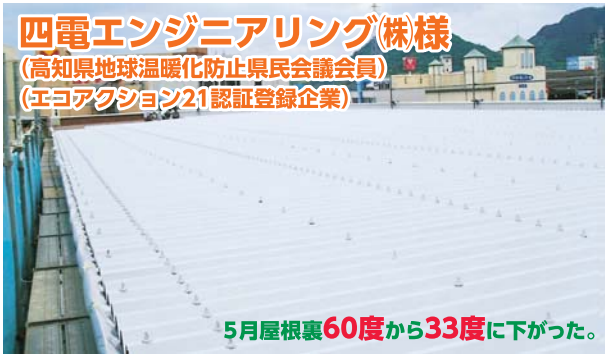
こうち生協商品センター様
（高知県地球温暖化防止県民会議会員）
（エコアクション21認証登録企業）



遮断熱塗装前、塗装後の電力使用量比較



四電エンジニアリング㈱様
（高知県地球温暖化防止県民会議会員）
（エコアクション21認証登録企業）



コープかもべ様

県内実績から

施主様名	塗装箇所	塗装効果について施主様コメント
ナカザワ食品様	鉄板屋根	室温50.4度から34.7度に低下熱気無い、前とは全然違う。
野市整形外科病院様	アスファルト防水屋根	表面56.8度から38.6度に低下効果大。乗用車に塗って欲しい。
松岡クリニック様	シート防水屋上	表面温度55度から31度に低下、クーラー設定変更。
よこたハイツ様	ガルバリウム鋼板屋根	室温36度から29.8度。表面58.5度から32度に低下。
こうち生協商品センター様	ガルバリウム鋼板屋根	室温下がった。年間11万9000kw電気量削減。
㈱アルチイ設備設計室様	ガルバリウム鋼板屋根	壁掛け温度計の室温35度から28度に低下。クーラーは26度で10分でOKになった。
㈱暁産業様	事務所鉄板屋根	天井温度42度から33.6度に低下。クーラー止めて扇風機でOK。

4つの導入メリット

- メリット1：大幅節電効果（夏場空調費最大63%節電）
- メリット2：作業環境の改善（クーラーなしでも暑くない）
- メリット3：CO_2削減効果で、環境問題にも貢献
- メリット4：他のコーティング剤にはない耐久性（保証期間10年）

ご注意　最近、類似商品が出回っておりますが、その効果、仕様、耐久性能等は同等品ではありません。

各種工場、コンプレッサー室、作業所、ビル屋上、プレハブ屋根、事務所屋根、鶏舎等、夏場の高温、冬場の寒さ対策をお考えの場所にどうぞ。

責任施行
建設業許可
高知県知事（一般）第8235号

（公）日本建築家協会協力会員
アサヒコンス
ASAHI CONS
ASAHI CONSTRUCTION

大倉ケミテック㈱高知県代理店
高知市縄手町40-3
TEL088-826-0565　担当：岡崎勝樹
URL：asahicons.jp　メール：nawatetyou@yahoo.co.jp

塗り見本・資料請求はお気軽にどうぞ。

公益財団法人高知県産業振興センター／高知県中小企業支援センター／ものづくり地産地消・外商センター／よろず支援拠点

Iobo Platform
情報プラットフォーム

平成27年6月10日（毎月10日）発行
〒781-5101　高知市布師田3992-2　2階
TEL. 088-845-6600　FAX. 088-846-2556
定価 300円（会費中に本誌代も含みます）
●本誌は環境保護を目的に再生紙を使用し印刷しております。

6
2015 Jun